

衆議院農林水産委員会ニュース

平成 29. 11. 30 第 195 回国会第 3 号

11 月 30 日（木）、第 3 回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・齋藤農林水産大臣、磯崎農林水産副大臣、野中農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

大串博志君（希望）

- ・諫早湾干拓事業の潮受堤防排水門の開門問題に関して、今年の春に開門しないとの方針に転換した経緯と判断理由について伺いたい。
- ・卸売市場が十分に機能している中で、なぜ規制改革を進める必要があるのか、農林水産大臣の見解を伺いたい。
- ・産地交付金の二割留保の運用を改めること、二毛作助成及び耕畜連携助成の予算を確保することに対する農林水産大臣の見解を伺いたい。

岸本周平君（希望）

- ・動物検疫所・植物防疫所の職員の配置は、中期的な見通しに基づき計画的に行っていくべきではないか。
- ・動植物検疫に関し平成 30 年度予算概算要求においてどのような要求をしているのか。
- ・動物検疫所・植物防疫所の職員の働き方改革にどのように取り組んでいくつもりか。

金子恵美君（無会）

- ・福島農林水産産業の再生に向けた農林水産大臣の決意を伺いたい。
- ・農業と福祉の連携の取組の状況及び農福連携の推進にお

ける農業者の理解の増進の必要性について農林水産大臣の認識を伺いたい。

- ・「ふくしま。GAP チャレンジ宣言」の取組に対し、国はどのような支援を行っていくのか。

田村貴昭君（共産）

- ・日EU・EPAによる我が国の食料自給率への影響はどのようなものか。
- ・TPP11 協定について、総合的なTPP等関連政策大綱に基づく対策を前提としない影響試算を行うべきではないか。
- ・諫早湾干拓事業の潮受堤防排水門の開門について福岡高等裁判所の確定判決を尊重すべきではないか。

丸山穂高君（維新）

- ・所有者不明の農地や森林の現状について農林水産大臣はどのように考えているのか。
- ・大和堆における北朝鮮等による違法操業について農林水産大臣はどのように考えているのか。
- ・競馬に係るギャンブル依存症の実態について把握しているのか。

2 競馬法の一部を改正する法律案（内閣提出第 8 号）

- ・齋藤農林水産大臣から提案理由の説明を聴取しました。